

## 麻 薬 廃 棄 届

免許証の番号 (記号を含めた番号を記入)	① 麻第 1234 号	免許年月日 (有効期間開始日を記入)	② 令和〇年〇月〇日
免許の種類	麻薬管理者	氏名	県庁 太郎
麻薬業務所又は麻薬の所在場所	所在地 〇〇市△△	名称	広島県立やくむ病院
廃棄しようとする麻薬	品名	数量	
	①オキシコンチン TR 錠 5 mg ②フェントステープ 1 mg	30T 5枚	
廃棄の年月日	③ (記入しない。)		
廃棄の場所	当該麻薬業務所内		
廃棄の方法	①ガムテープで錠を包み、見えない状態にして、廃棄 ②裁断		
廃棄の理由	期限切れのため		
上記のとおり、麻薬を廃棄したいので届け出ます。			
令和〇年 〇月 〇日			
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) ④ 〇〇市△△			
届出義務者続柄			
氏名 (法人にあっては、名称) 広島県立やくむ病院 病院長 広島 県太 ※押印不要			
広島県知事様 (保健所設置市のみ) 広島県〇〇保健所長様			

## チェックリスト

① 麻薬営業者・麻薬管理者 (麻薬管理者のいない施設は麻薬施用者)・麻薬研究者の正しい免許証の番号、免許年月日、免許の種類、氏名が書いてある。 「麻 第〇〇〇〇〇号」、「西東 第〇〇〇〇〇号」のように免許証の正しい記号が書いてあることを確認する。									
② 免許年月日は免許の有効期間の最初の日を書いてある。 免許発行日ではないため、注意する。 (令和〇年 1 2 月〇日は間違いの可能性が高い。)	<table border="1"> <tr> <td>令和 6 年 12 月 24 日</td> <td>知事印</td> </tr> <tr> <td>広島県知事 湯崎英彦</td> <td></td> </tr> <tr> <td>有効期間 令和 7 年 1 月 1 日</td> <td>←免許証のこの年月日を書く。</td> </tr> <tr> <td>令和 9 年 12 月 31 日</td> <td></td> </tr> </table>	令和 6 年 12 月 24 日	知事印	広島県知事 湯崎英彦		有効期間 令和 7 年 1 月 1 日	←免許証のこの年月日を書く。	令和 9 年 12 月 31 日	
令和 6 年 12 月 24 日	知事印								
広島県知事 湯崎英彦									
有効期間 令和 7 年 1 月 1 日	←免許証のこの年月日を書く。								
令和 9 年 12 月 31 日									
③ 廃棄の年月日が空欄である。 廃棄届提出後に、保健所及び薬務課から廃棄立会の日程調整を行うため、空欄にしておく。									
④ 届出者として麻薬診療施設の開設者、麻薬研究施設の設置者又は麻薬営業者が書いてある。 届出者は、原則として麻薬診療施設の開設者、麻薬研究施設の設置者又は麻薬営業者とすること。ただし、次の場合は、当該施設の長を届出者として差し支えない。 (1) 国又は地方公共団体を開設者とする医療機関等の場合 (2) その他の法人が開設者であって、当該法人の規模、組織等の状況から、当該法人の開設する医療機関等の長を届出者とするのが麻薬を管理するうえで適当と考えられる場合 この場合、届出者の氏名欄は、当該医療機関等の名称、職名及び氏名 (〇〇町立〇〇病院院長〇〇〇〇等) を、届出者の住所欄は当該医療機関の所在地をそれぞれ記入する。									